

さくら



令和8年8月31日(月)

成功への道

2学期が始まり1週間が過ぎました。校内をまわってみると、皆さんが学校生活に真面目に取り組んでいるようすがうかがえます。今回は、皆さんがそれぞれの目標を達成し、自分らしく輝くための肝心な事柄を伝えます。

良い成果を出した人をみていると、どうしても結果ばかりに目を奪われがちです。しかし、結果は海面上に見えている「氷山の一角」。海面下には、目に見えないたくさんの努力や失敗、試行錯誤が隠れています。結果そのものよりも、そこに至るまでの「成功へのプロセス」こそが、皆さんを支える本当の力になります。これまでに成果を収めた人たちを見ていると、ある共通点にたどりつきます。それは以下のようなことです。

一つ目は「素直に人の意見に耳を傾け、自分はまだまだだと謙虚に努力している」。二つ目は「良いことが起きた時はもちろん、上手くいかない時も『自分を強くする機会』として感謝して受け止めている」。三つ目は「結果は後からついてくるものとし、努力やプロセスを大切にしている」。四つ目は「日々の努力を積み重ね、『とことん頑張った』という揺るぎない自信を持ち、平常心をつけている」。

そして忘れないでほしいことは、「どのような気持ちで取り組むか」という心の持ちようです。これは、物事に対応するときのパフォーマンスに影響します。同じことをするにしても、「やらされている」と思うか、「自分の成長のためだ」と前向きに取り組むかで、得られる成果はまったく変わってきます。

実りの2学期。深く根を張り、大きく葉を広げ、しっかりと花を咲かせ、そして大きな実をつける努力をしていきましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

